

みさと

農業委員会だより

美里町農業委員会

美里町木間塚字中央1番地
TEL 58-1214 FAX 58-1216

第17号

平成27年8月1日
発行



～ 木間塚営農組合のかぼちゃの花 ～

かぼちゃの試験栽培

木間塚営農組合では、土地利用型作物・転作物として、麦・大豆、そして契約栽培のジャガイモに加え、新たにかぼちゃの栽培に取り組んでいます。

栽培を始めるにあたり、「かぼちゃ」を調べてみました。原産は南北アメリカ大陸。主要産地は中国・インド・ウクライナ・アフリカ。果実を食用とし、カロテン・ビタミン類を多く含む緑黄色野菜。生育温度は10℃から35℃、生育適温は20℃前後で連作障害なしとありました。いわば全国で作れる夏野菜です。

栽培にあたっては、業者さんの指導のもと、マニュアル通りに進めましたが、「かぼちゃ」とあまりみていたらず、雑草・防除・ハチに代わっての受粉作業等次々問題だらけ。毎日が勉強です。今はかぼちゃの花が真盛りで、緑色の田んぼの中に黄色の花が目にもあざやかです。

今後、木間塚営農組合を法人化として立ち上げる時、米以外の転作は、重要なウエイトを占めていきます。国の施策でもある麦・大豆は、言うまでもなく大切な作物です。組合員に労働の場・労働の機会を提供し、組合員の収入増を目指すことも考えていかななくてはなりません。農業を取り巻く環境は、依然として厳しいものがあります。しかし、我々農家は、前に進んでいかななくてはなりません。

かぼちゃの栽培が、法人化に向かう一助になればと考えています。

木間塚営農組合長

農業委員が改選されました

任期満了に伴う美里町農業委員会委員選挙は、4月12日に行われ、15名の当選が決まりました。農業委員会は、公選委員15名と農業関係団体や学識経験者などによる5名の選任委員を加えた20名でスタートしました。

改選後初の総会は4月20日に行い、会長は渡邊雅光、会長職務代理者は大友重善と決まりました。

その後、大崎農業共済組合推薦の木村和男委員が組合合併に伴う解散により5月31日付けで退任され、現在は19名の委員で活動しています。

農業委員会の活動

- ・農地パトロールの実施
- ・農家からの相談
- ・農政の普及・浸透
- ・集落の声を集めて行政に建議・諮問に対する答申
- ・優良農地の確保・有効利用
- ・担い手の育成確保



柴山 真二
(公選・和多田沼1)



佐々木 裕一
(公選・大柳2)



大友 重善
(公選・赤井)



久道 雄悦
(公選・木間塚2)



鈴木 龍一
(選任・木間塚2)
(美里東部土地改良区推薦)

事務所の所在地

美里町南郷庁舎

美里町木間塚字中央1番地
電話58-1214



高橋 建一
(公選・下二郷2)



鈴木 幸博
(公選・中二郷2)



伊藤 恵子
(公選・上二郷1)



小野 保裕
(選任・小島)
(美里町議会推薦)

ごあいさつ

農業を取り巻く環境が非常に厳しい状況の中、農業委員会活動にご理解をいただいておりますことに深く感謝を申し上げます。

四月の改選で新任委員四名を迎え新たな体制で活動しております。

農業委員会には、農政対策委員会（委員長：鈴木幸博）、農地対策委員会（委員長：邊見勝寿）、被害防止対策委員会（委員長：後藤幸太郎）の三委員会があり、買売・農地転用、貸借等の利用調整等の審議を中心に多くの活動を行っております。

農業委員会制度改革が国会で審議され、具体化してゆく中で、美里町農業委員会の体制が大きく変わります。

今後も、私達委員一人一人が農業振興の発展の為、努力することをお約束し、就任の挨拶とします。

美里町農業委員会 会長 渡邊 雅光

退任された委員

大崎農業共済組合推薦
木村 和男 様 (木間塚1)



今回の改選により4名の方が退任されたました。
菅原勝一様、菅原都様、内藤千鶴子様、柳田政喜様
長年にわたり農業委員会活動にご尽力をいただき、ありがとうございました。

農業委員会が 農地の利用状況調査を実施します!

農業委員会では、八月六日・八月七日に利用状況調査を行います。
この調査は、農地法に基づくもので、農業委員が町内の農地を見回り、不適切な農地利用や耕作放棄された農地等を把握するために行うものです。
調査の結果、適正に管理されていない農地の所有者や耕作者の方には、農業委員会が指導や助言を行っていきます。



雑草が生い茂った農地は見た目が悪いだけでなく、ゴミの不法投棄や病害虫の発生源となりやすく、景観を損ない、周囲の住民や耕作者の不安につながります。適切な管理をお願いします

農地に関する困りごと、 ご相談ください!

農地の事でお困りの方は、お近くの農業委員又は農業委員会事務局にご相談下さい。今後、農業委員会では、農家相談所を開設する予定です。日程については、以下の通りとなります。

- 開催日・・・平成27年11月から平成28年3月までの毎月5日と20日
(5日と20日が土日の場合等で変更することがあります)
- 時 間・・・午前9時から12時まで
- 場 所・・・美里町南郷庁舎 農業委員会会長室



農地の権利移動・設定・転用等状況

(平成26年4月から平成27年3月まで)

項 目		事 由	件数	面積 m ²
農地として利用 するための移動 (農地法第3条 許可)	所有権 移 転	売 買	9	26,324
		贈 与	16	108,326
		交 換	3	2,988
		小 計	28	137,638
	賃貸借権の設定		7	40,242
	使用貸借権の設定		24	398,388
合 計		59	576,268	
賃貸借の解約(農地法第18条通知)			13	28,593
農地として利用す るための移動 (農用地利用集積 計画)	利用権の設定(賃貸借)		251	2,081,442
	所有権移転(売 買)		36	136,115
	所有権移転(交 換)		1	1,059
	合 計		288	2,218,616
農地の転用 (農地法第4・5条許可)	自 己 転 用		4	3,785
	権利移転を伴う転用		27	26,046
	合 計		31	29,831

※ 平成27年4月1日現在農地面積 田4,727ha 畑389ha
(農地台帳による・現況地目集計)

● 発行日：毎週金曜日
● 購読料：月額700円
● 申込先：農業委員会事務局

門紙です。
営と生活に役立つ農家の専
業新聞は、農家の経
営と生活に役立つ農家の専
業新聞は、農家の経

読んでみませんか。
全国農業新聞を

全国農業新聞
NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

農業者年金加入推進の取り組みについて事例報告

7月10日、仙台市の「ホテル白萩」を会場に「平成27年度農業者年金加入推進特別研修会」が開催され、加入推進部長、農業委員、農業委員会事務局など約90人が参加、研修しました。

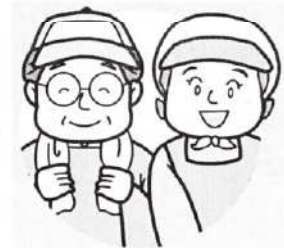
研修会では、農業委員で農業者年金加入推進部長でもある三浦淳子委員が美里町の加入推進の取り組み事例を報告しました。これまでに推進してきた年金加入の取り組み手法や今後の活動等について語りかけ、参加者は熱心に聞き入っていました。

また、特定社会労務士の藤本紀美香氏が「農業者年金に加入してより豊かな人生に向けた生活設計を」と題して講演。参加した農業委員は、改めて農業者年金の必要性を実感しました。今後も、農業者への農業者年金制度の周知と加入推進を実施して行きます。



農業者年金で 生涯所得の確保を!

新しい手続立年金



- あなたの老後生活の備えは十分ですか？
- 年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。
- 老後の備えは国民年金プラス農業者年金が基本です。

国民年金
第1号
被保険者

国民年金保険料
納付免除者を除く。

年間60日以上
農業に従事

60歳未満

の方ならどなたでも加入できます。

月々の保険料を大きくすることで将来の支給額を増やせます

農業者年金の保険料は、2万円から6万7千円まで（千円単位で）加入者が自由に選択できます。また、保険料の額はいつでも見直しできます。

※7月から9月は農業者年金加入推進強化月間です。農業委員がお宅に訪問した際は、お気軽にご相談ください。

町内の多様な担い手 **紹介**

～今回は有限会社ハニーローズなんごうさんです～



有限会社ハニーローズなんごうは、将来を展望できる農業経営の実現を目標に、平成12年12月に設立されました。古タイヤを暖房用の燃料に活用した20,808㎡の資源活用型ハウスを建設し、バラの専業経営を目指しました。

現在、役員4名・従業員13名で、仙台や東京等各市場に東北一の出荷量の年間約200万本を出荷しています。種類も豊富で34種類のバラを栽培しており、切り花やアレンジメント、花束等希望に応じて作ってもらうことができます。

先月6月28日には、バラフェスティバル2015が開催され、約1,000人が来場し、様々なイベントに満足して帰られたそうです。特に寄せ植え体験は人気が高かったとのこと。

また、7月5日には町の企画で、美里町出会いふれあい交流会が開催され男女35名がハニーローズなんごうに訪れ、アレンジメント体験をしたそうです。バラの花がもつ効果もあってか、7組のカップルが誕生しました。

今後も、人気のある品種を取り入れる等、消費者ニーズに対応し、販路の拡大と需要を増やしていきたいと語ってくれました。

記・伊藤

●問合せ：(有)ハニーローズなんごう TEL 59-1187

編集後記

麦秋で 秋を思いし 今宵かな

今年の天候も春先からどの様な一年になるかと心配されましたが、ここまで来るとちよつと乾燥ぎみの出だしと言えるのでしようか。

梅雨前線も南の海上がとても居心地が良さそうで、こちらまではなかなか遊びに来てもらえず、恵みの雨がとても恋しいと思う昨今でした。

その反面、麦の生育はとても順調で成績も大変良い結果だったと聞いております。生産者の方々も麦の豊作で、秋の収穫を思いながらおいしい晩酌を味わえたのでしょうか。

この夏の暑さをしっかりと乗り越え、万全の体調で秋作業が出来るよう頑張ります。

記：遊佐

発行責任者

会長 渡邊 雅光

農業委員会だより編集委員会

編集委員長 遊佐 恭一

副委員長 久道 雄悦

委員 佐々木 裕一

委員 佐藤 恵子

委員 伊藤 幸太郎

委員 後藤 幸太郎

総会開催日

農業委員会総会は毎月25日に開催します。(25日が土日の場合等で変更することがあります)どなたでも傍聴できます。また、議事録を美里町ホームページに掲載しています。